

インマヌエル中目黒キリスト教会

2013年2月17日 聖日礼拝

「『こんにちは』 ～平和の祈り」

イザヤ書54章7－10節

ヨハネの福音書20章19－29節

河村 従彦 牧師



聖書朗読

旧約聖書

イザヤ書54章7－10節

聖書本文は新改訳聖書第三版
(©新日本聖書刊行会) を使用しています。

第二版の聖書はp1115~/ 第三版の聖書はp1216

- 7 「わたしはほんのしばらくの間、あなたを見捨てたが、大きなあわれみをもって、あなたを集める。
- 8 怒りがあふれて、ほんのしばらく、わたしの顔をあなたから隠したが、永遠に変わらぬ愛をもって、あなたをあわれむ」とあなたを贖う主は仰せられる。
- 9 「このことは、わたしにとっては、ノアの日のようだ。わたしは、ノアの洪水をもう地上に送らないと誓ったが、そのように、あなたを怒らず、あなたを責めない」とわたしは誓う。

10 たとい山々が移り、丘が動いても、わたしの
変わらぬ愛はあなたから移らず、わたしの
平和の契約は動かない」とあなたをあわれ
む主は仰せられる。

聖書朗読

新約聖書

ヨハネの福音書20章19-29節

聖書本文は新改訳聖書第三版
(©新日本聖書刊行会) を使用しています。

変更箇所：19節

第二版の聖書はp204~/ 第三版の聖書はp224

- 19 その日、すなわち週の初めの日の夕方のことであった。弟子たちがいた所では、ユダヤ人を恐れて戸がしめてあったが、イエスが来られ、彼らの中に立って言われた。「平安があなたがたにあるように。」
- 20 こう言ってイエスは、その手とわき腹を彼らに示された。弟子たちは、主を見て喜んだ。
- 21 イエスはもう一度、彼らに言われた。「平安があなたがたにあるように。父がわたしを遣わしたように、わたしもあなたがたを遣わします。」

- 22 そして、こう言われると、彼らに息を吹きかけて言われた。「聖霊を受けなさい。
- 23 あなたがたがだれかの罪を赦すなら、その人の罪は赦され、あなたがたがだれかの罪をそのまま残すなら、それはそのまま残ります。」
- 24 十二弟子のひとりで、デドモと呼ばれるトマスは、イエスが来られたときに、彼らといっしょにいなかった。

25 それで、ほかの弟子たちが彼に「私たちは主を見た」と言った。しかし、トマスは彼らに「私は、その手に釘の跡を見、私の指を釘のところに差し入れ、また私の手をそのわきに差し入れてみなければ、決して信じません」と言った。

26 八日後に、弟子たちはまた室内におり、トマスも彼らといっしょにいた。戸が閉じられていたが、イエスが来て、彼らの中に立って「平安があなたがたにあるように」と言われた。

- 27 それからトマスに言われた。「あなたの指をここに付けて、わたしの手を見なさい。手を伸ばして、わたしのわきに差し入れなさい。信じない者にならないで、信じる者になりなさい。」
- 28 トマスは答えてイエスに言った。
「私の主。私の神。」
- 29 イエスは彼に言われた。「あなたはわたしを見たから信じたのですか。見ずに信じる者は幸いです。」

説教

「『こんにちは』～平和の祈り」

イザヤ書54章7－10節

ヨハネの福音書

20章19－29節

河村 従彦 牧師



イエスさまのことば

「平安があるように」

に心をとめたい

I みことばに見る平和

A 日本語で平和と訳されていることば

～ヘブル語はシャローム

B 旧約聖書 ～相互関係において調和が

あるということ

平和と義は関係がある イザヤ32:17

神さまが平和を備えられる イザヤ26:12

十字架が平和の土台である イザヤ53:5

神さまの平和は永遠の愛と関わりがある

イザヤ54:10

C 新約聖書 ～平和はさらに深められて行く

「地には平和」 ルカ2:14

イエスさまの涙

「平和のことを知っていたのなら」 ルカ19:42

イエスさまの告別説教

「あなたがたに平安を残します」 ヨハネ14:27

「あなたがたが平安を持つためです」

ヨハネ16:33

復活のイエスさまのことば

ヨハネ20:19、21、26

イエスさまによる平和は
わたしたちに平安を与える

II わたしたちにとっての平和 ～クリスチャンの人生観

A 十字架による神さまとの和解 ロマ5:1

B 平和を生きようとする心

1 すべての人との平和を求めるように
ヘブル12:14

2 わたしたちの生きている社会の現実

「平和の祈り」

～イタリア・アッシジの聖フランチェスコ

神よ、わたしを、あなたの平和のために
用いてください。

憎しみのあるところに、愛を
争いのあるところに、和解を、
分裂のあるところに、一致を、
疑いのあるところに、真実を、
絶望のあるところに、希望を、
悲しみのあるところに、よろこびを、
暗闇のあるところに、光をもたらすことが
できるように、助け、導いてください。

神よ、わたしに、
慰められることよりも、慰めることを、
理解されることよりも、理解することを、
愛されることよりも、愛することを
望ませてください。

わたしたちは、
与えることによって、与えられ、
すすんでゆるすことによって、ゆるされ、
人のために死ぬことによって、
永遠に生きることが出来るからです。

C 平安は自分でつくり出せない

～恵みによるもの

1 聖霊による賜物 ガラテヤ5:22

2 祈りによる賜物 ピリピ4:6、7

しめくりに、

もう一度イエスさまの「シャローム」へ

III イエスさまの「シャローム」

A 状況

1 恐れ ～ユダヤ人を恐れていた 20:19

2 主が語ろうとされたこと

(1) 十字架による平安 20:20

(2) 見ないで信じる新しい時代の祝福

20:29

3 意味 (1) 平安の祈り

(2) 「こんにちは」

B あまりに普通すぎて陳腐

1 イエスさまのことばの特徴

革命的であり

状況を考えると陳腐にも見える

2 弟子たちの状況での「シャローム」

3 イエスさまが「こんにちは」と言って

入って来てくださったら？

「わたしの変わらぬ愛はあなたから移らず、

わたしの平和の契約は動かない」